

1/100 scale MASTER GRADE GUNDAM FENICE RINASCITA

©創通・サンライズ

GUNDAM FENICE RINASCITA XXXG-01Wfr

BUILD FIGHTER RICARDO FELLINI CUSTOM MADE MOBILE SUIT



GUNDAM FENICE RINASCITA XXXG-01Wfr

BUILD FIGHTER RICARDO FELLINI CUSTOM MADE MOBILE SUIT



1/100 scale MASTER GRADE
GUNDAM FENICE RINASCITA



XXXG-01Wfr
「ガンダムフェニーチェリナーシタ」
1/100スケール
マスターグレードモデル

BANDAI 2015 MADE IN JAPAN

※画像の完成品は、塗装してあります。 ※この商品には、MG ガンダムフェニーチェリナーシタが1セット入っています。

GUNDAM.INFO Search
www.gundam.info
バンダイホビーサイト www.bandai-hobby.net/
Any fees received by your reseller method and connection to the website are
not the responsibility of Bandai.



0196719

NAME GUNDAM FENICE RINASCITA

BUILD FIGHTER RICCARDO FELLINI CUSTOM MADE MOBILE SUIT

『新機動戦記ガンダムW』に登場するウイングガンダムは、リカルド・フェリーニが、ガンブラバトルをはじめた幼い頃からの愛機であった。彼はバトルを重ねて得た経験を活かしつつ、破損箇所の修理の必要もあって、愛機に改造を加え続けた。そうして徐々に彼の独自性が形となり完成したのが『ウイングガンダムフェニーチェ』である。本機の特徴として、左右非対称のデザインと、オリジナルが持っていた飛行形態への変形機能をオミットしていることが挙げられる。フェリーニは、本機を使用してイタリア代表として世界大会への連続出場も果たす。しかしながら、第7回世界大会においてフィンランド代表のアイラ・ユルキアイネンのキュベレイバビオンと激闘の末、フェニーチェは大破してしまう。この事態にも、フェリーニはすぐに愛機の再生に取り組む。彼は事前に新たな改修案を持っており、一部のパーツは既に製作し完成させていたのだ。それは長い間に細かく改修を重ねたことで左右非対称となった機体バランスを一気に修正するもので、デザインのコンセプトとしては、

「『新機動戦記ガンダムW』の劇中でウイングガンダムがパワーアップしたら、どのような姿になるか?」をフェリーニなりに想像したものに

なっている。結果、完成した機体は左右対称となり、飛行形態への変形機能も有することになった。名前に付けられた『リナーシタ』とは『復活』を意味する。短期間で完成に至った本機は、第7回世界大会終盤戦で発生したアリスタ暴走時にも事態の収拾のために参加し、圧倒的な火力と機動力を持って奮闘。フェリーニの復活を人々に印象づけると同時に、被害を食い止めるために大きな働きをみせた。

BUILD FIGHTER

リカルド・フェリーニ

ガンブラバトル世界大会の常連。イタリア代表。世界中を旅して回っており、日本を訪れた時に偶然、レイジと出会いガンブラバトルの修行に付き合うことになる。私生活ではガールハントに熱心な一面があり、別名『イタリアの伊達男』とも呼ばれている。幼い頃から一体のガンブラに改良を加えながら使用しており、その愛機が大きく破損しても、彼はすぐに改修にとりかかった。常に前に向かって前進する強い意志を持つ、若いファイターたちの兄貴的存在。



PLAUSKY PARTICLE

ブラフスキー粒子

ブラフスキー粒子は、アリスタと呼ばれる結晶体から生み出されていた。暴走事件によりそれは永遠に失われたが、ニルス・ニールセンがヤジマ商事の支援を受けて研究を重ね、無重力状態の環境を使用することで、新たなブラフスキー粒子の開発に成功する。ヤジマ商事は、PPSE社が保有する技術や施設などを譲り受けてガンブラバトルを継続。年齢層別の大会や3対3の試合形式の採用などにより、幅広い参加者を得て大きく発展した。

The FRONT PAGE

ISSでブラフスキー粒子、生成に成功
ニルス・ニールセン氏、快挙。ガンブラバトル復活へ
アリスタの暴走事件で失われたブラフスキー粒子、ISSで生成に成功した。ニルス・ニールセン氏は、この快挙を報告している。ISSでの生成は、無重力状態の環境を利用した。この成功により、ガンブラバトルは再び開催されることになる。ニールセン氏は、この成功を報告している。ISSでの生成は、無重力状態の環境を利用した。この成功により、ガンブラバトルは再び開催されることになる。ニールセン氏は、この成功を報告している。ISSでの生成は、無重力状態の環境を利用した。この成功により、ガンブラバトルは再び開催されることになる。

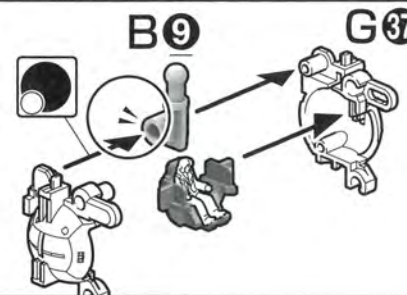
ヤジマ商事特許取得 株価急騰

ヤジマ商事は、PPSE社が保有する技術や施設などを譲り受けてガンブラバトルを継続。年齢層別の大会や3対3の試合形式の採用などにより、幅広い参加者を得て大きく発展した。

組み立て前の基本説明

部品の向きに注意してください

※組み立て図中にVのついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。



マーキングシールの貼りかた

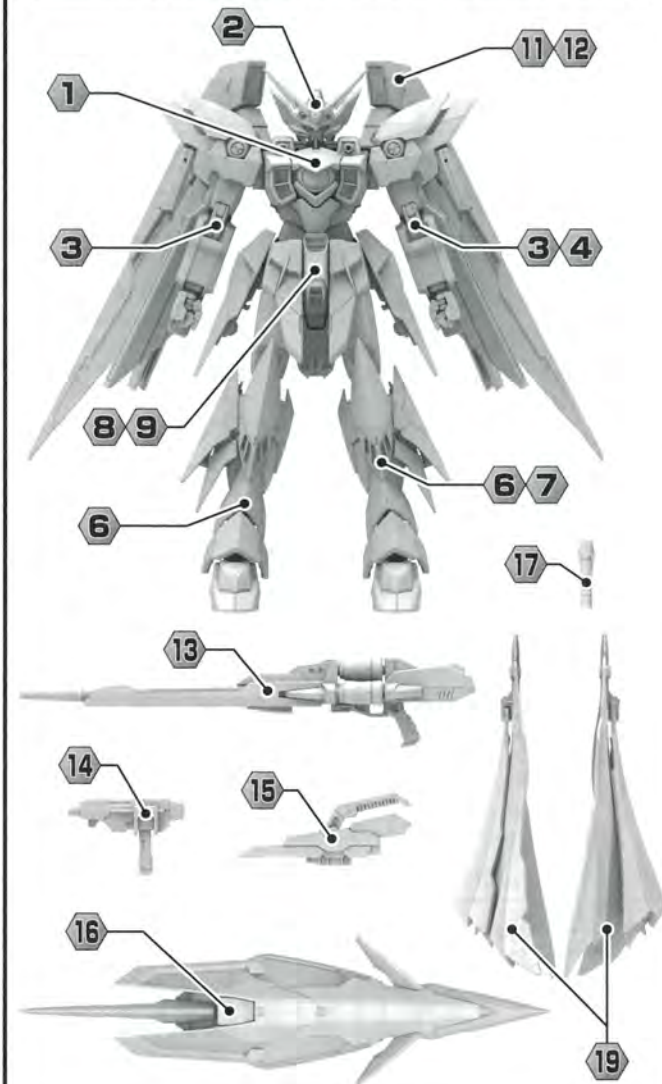
①23ページを参照して、ピンセット等でつまみ、マーキングシールを貼ります。



②浮いている部分は指等で押さえます。

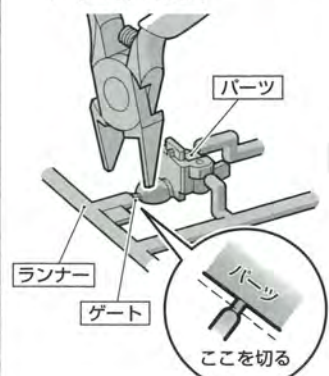


説明書をよく読んで完成させましょう



パーツの切り取りかた ※説明のイラストは、一例です。

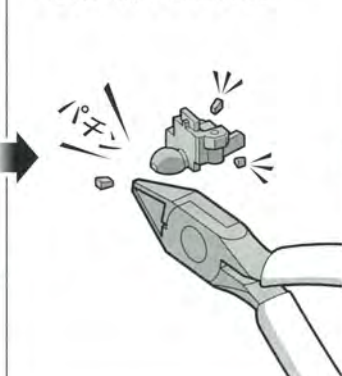
①まず、パーツから少し離れた位置にニッパーの刃を入れて切り取ります。



②パーツを切り離して持ちやすくしたところでゲート跡の処理に入ります。



③ニッパーの刃をパーツに密着させてゲートを切り取れば、きれいに仕上がります。



△ 注意

お買い上げのお客様へ 必ずお読みください。

- 本商品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品がありますので、小さなお子様が誤って飲み込まないように注意してください。窒息などの危険があります。
- ビニール袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 尖った部分や鋭い部分がありますので、取り扱いや保管場所に注意してください。思わぬケガをする恐れがあります。

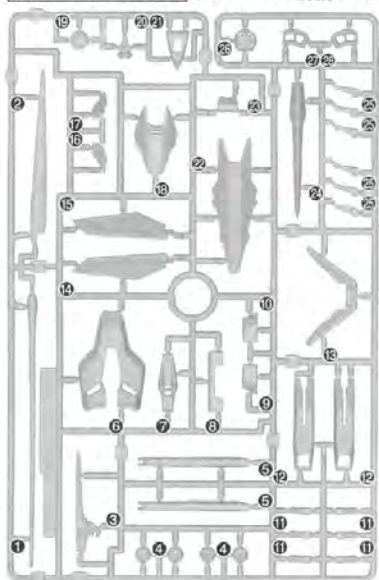
〈組み立てる時の注意〉

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- 塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

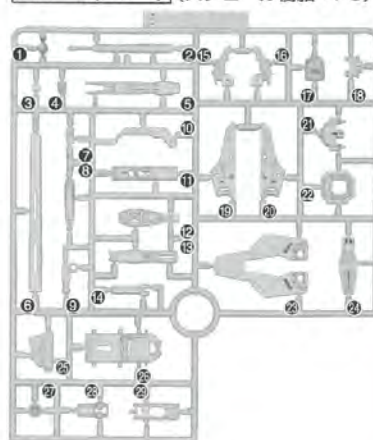
パーツリスト

(×印は使用しないパーツです。)

Aパーツ(イロプラ) (スチロール樹脂: PS)



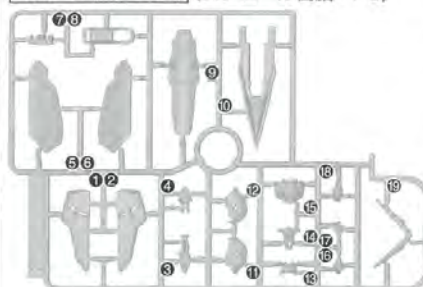
Bパーツ(グレー) (スチロール樹脂: PS)



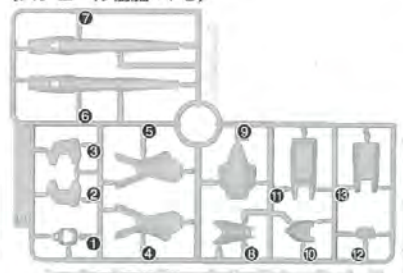
Cパーツ(グレー) (×2)
(スチロール樹脂: PS)



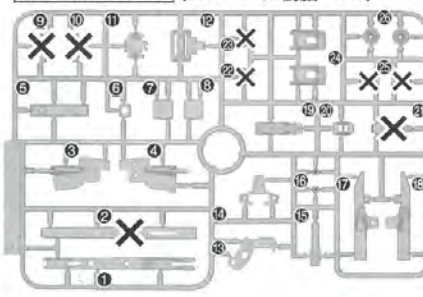
Dパーツ(ベージュ) (スチロール樹脂: PS)



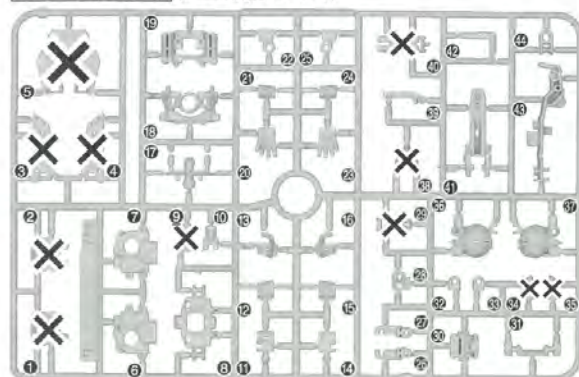
Eパーツ(ベージュ) (×2)
(スチロール樹脂: PS)



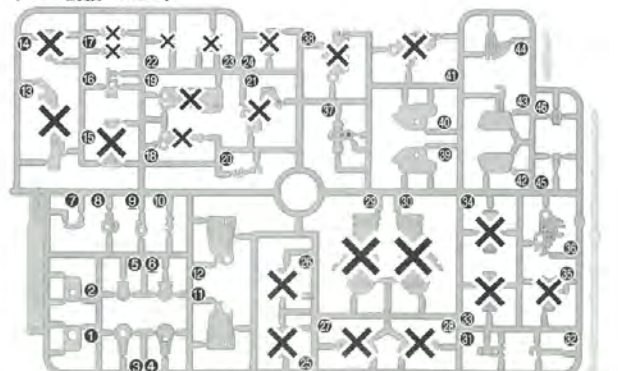
Fパーツ(グレー) (スチロール樹脂: PS)



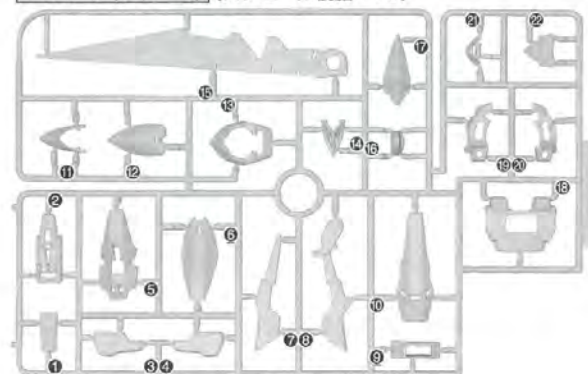
Gパーツ(グレー) (ABS樹脂: ABS)



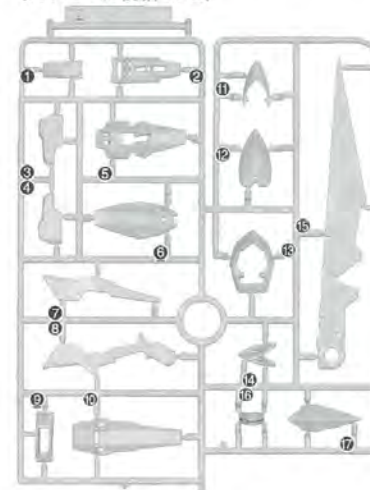
Hパーツ(グレー) (×2)
(ABS樹脂: ABS)



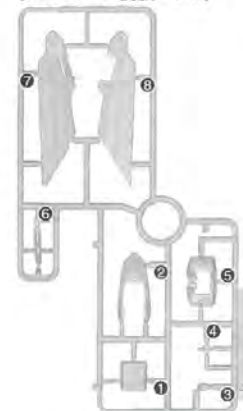
I1パーツ(グリーン) (スチロール樹脂: PS)



I2パーツ(グリーン) (スチロール樹脂: PS)



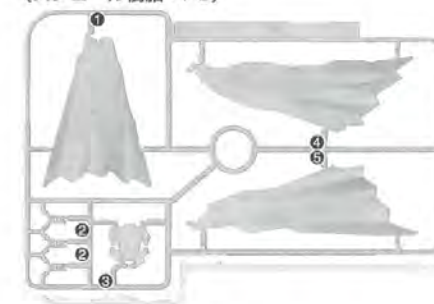
J1パーツ(レッド) (スチロール樹脂: PS)



J2パーツ(レッド) (スチロール樹脂: PS)



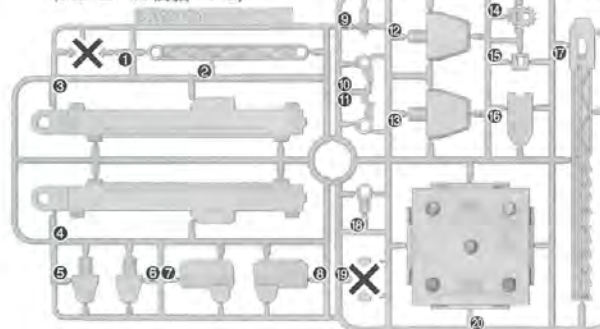
Kパーツ(クリアピンク) (×2)
(スチロール樹脂: PS)



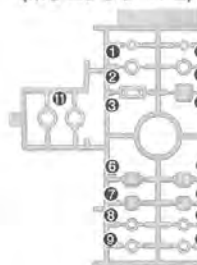
BA13-Aパーツ(ブラック) (スチロール樹脂: PS)



BA13-B1/B2パーツ(ブラック) (スチロール樹脂: PS)



PC-205B(グレー) (ポリエチレン: PE)



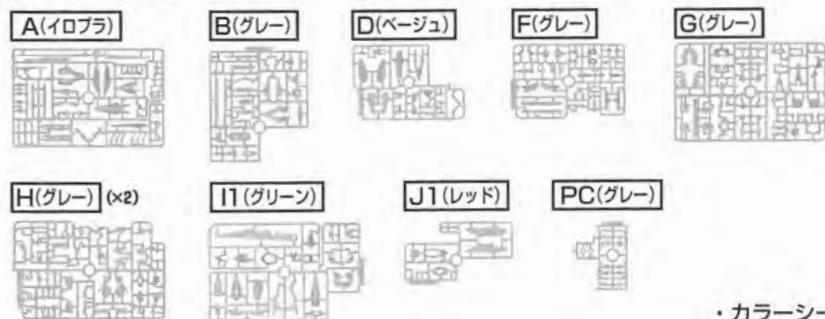
※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

カラーシール.....1枚
マーキングシール.....1枚

部品の向きや左右など、イラストをよく見て組み立ててください。

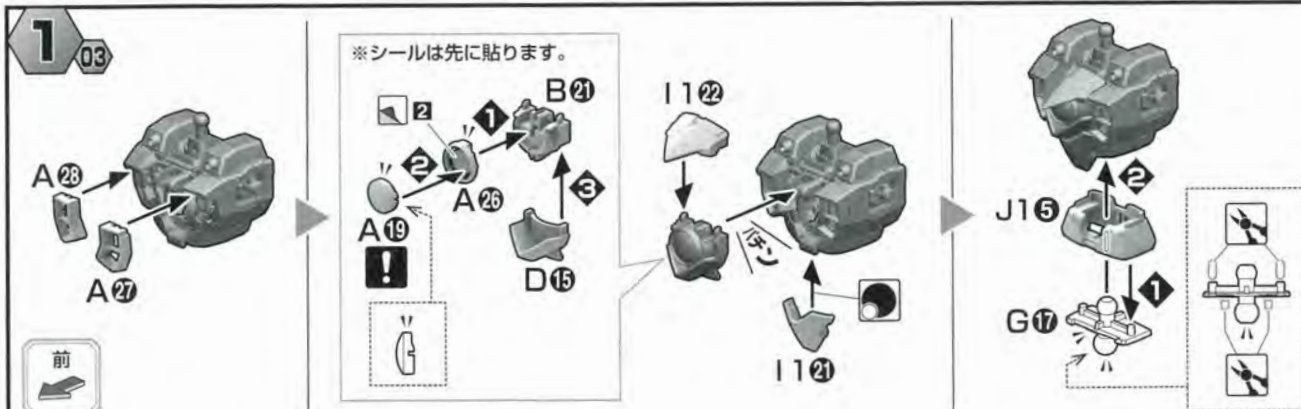
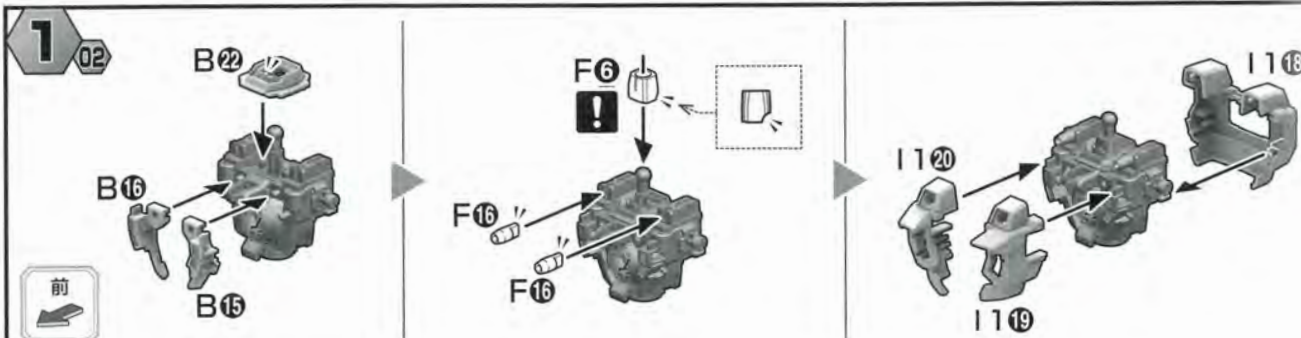
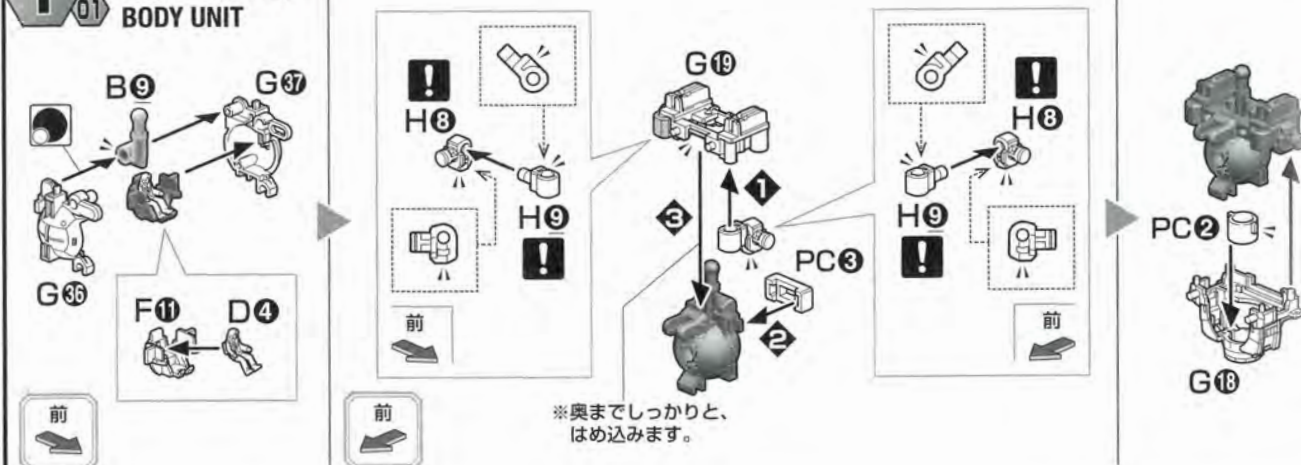
1 BODY UNIT

・組立①で使用するパーツ



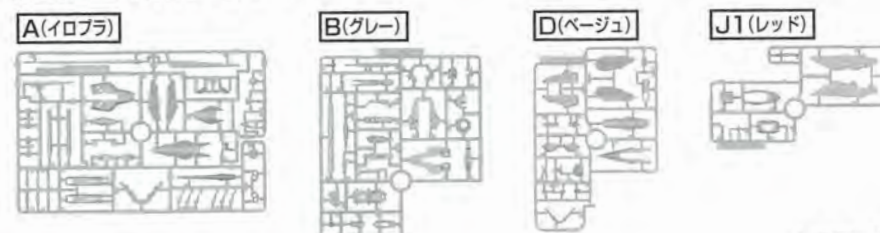
・カラーシール

1 01 (胸部の組立) BODY UNIT



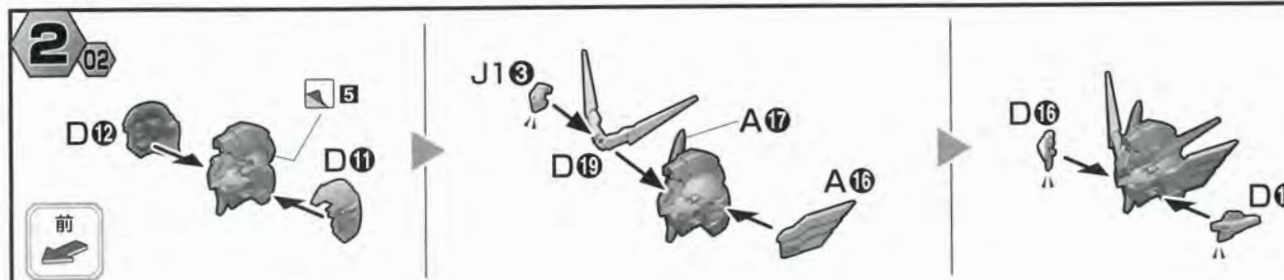
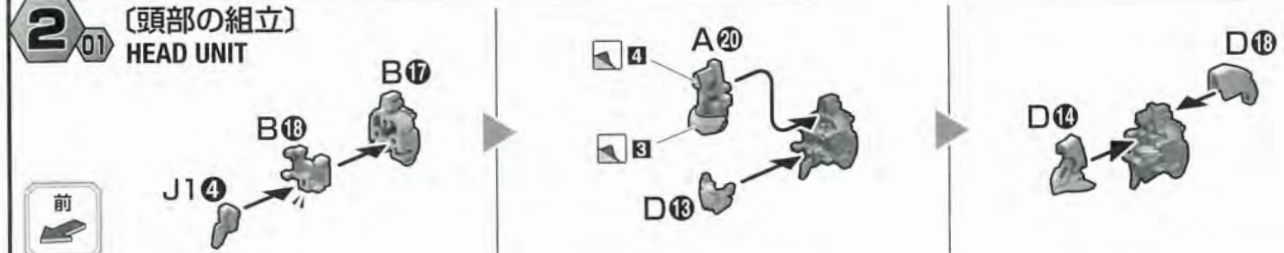
2 HEAD UNIT

・組立②で使用するパーツ



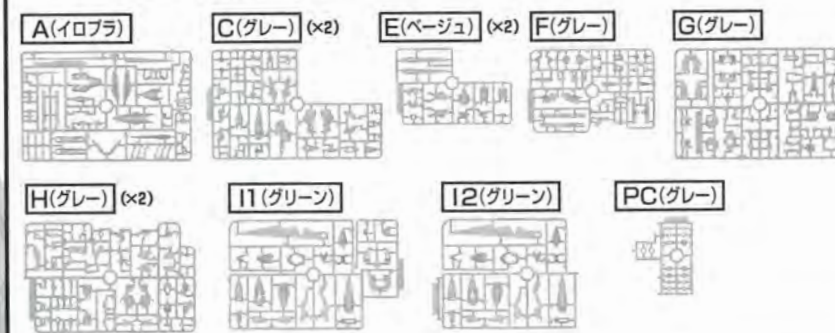
・カラーシール

2 01 (頭部の組立) HEAD UNIT

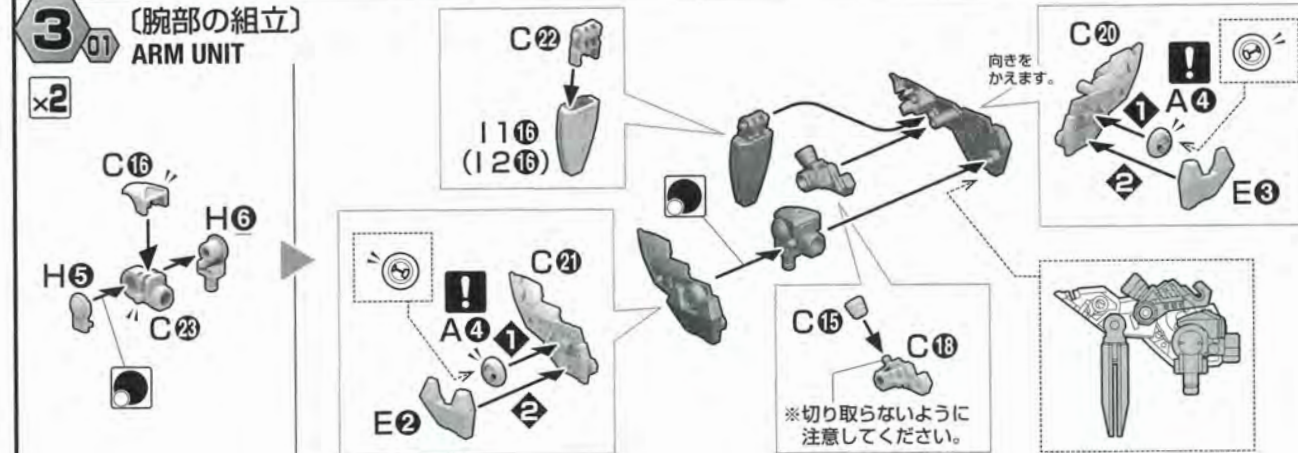


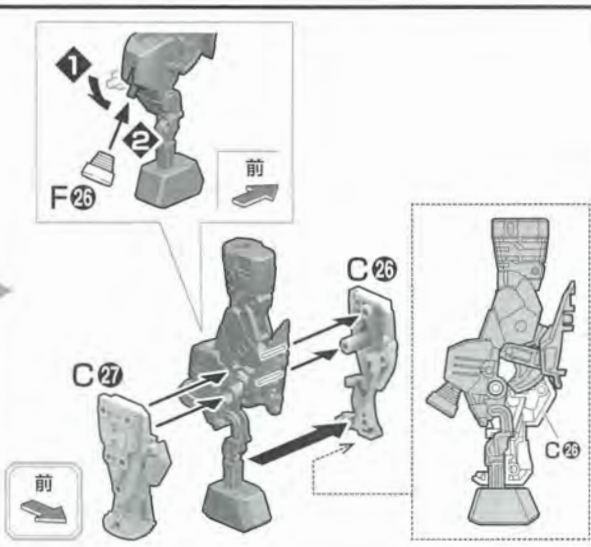
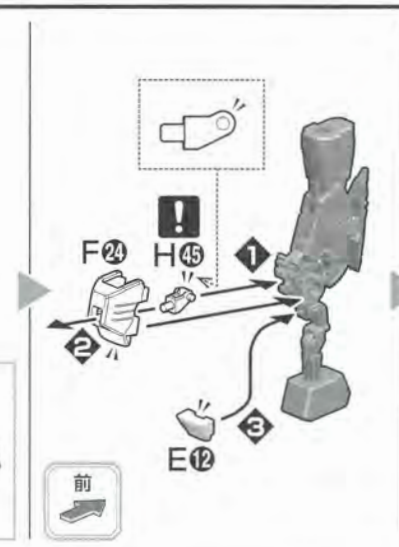
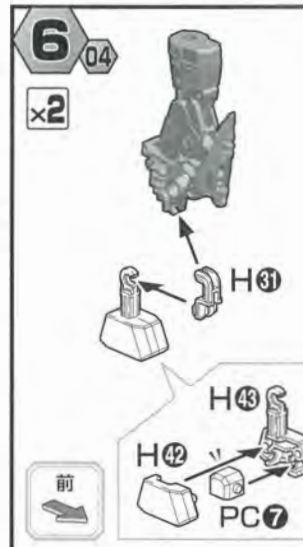
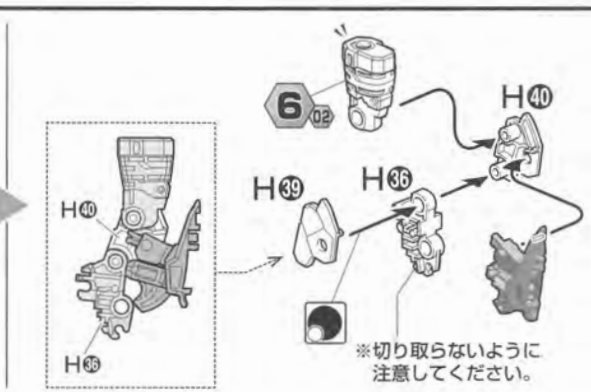
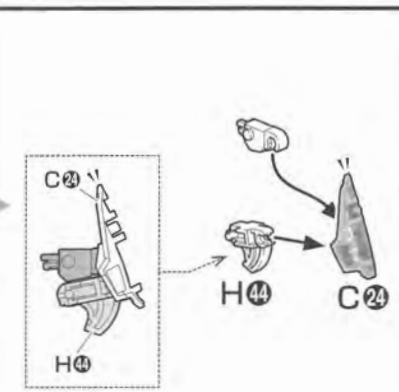
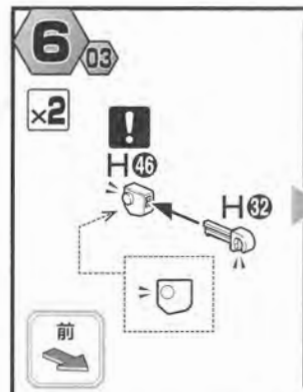
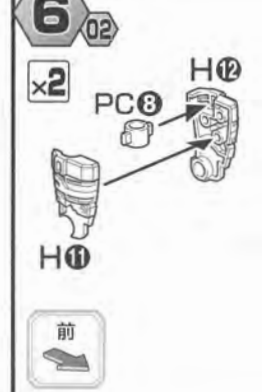
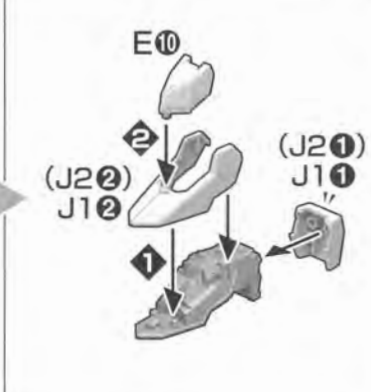
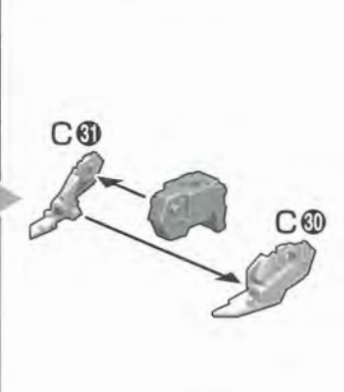
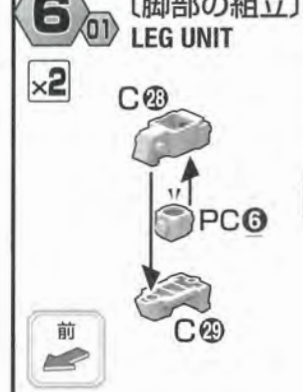
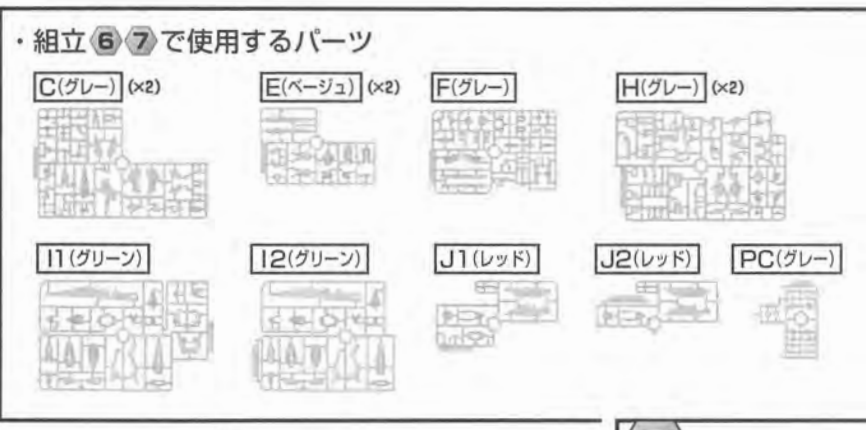
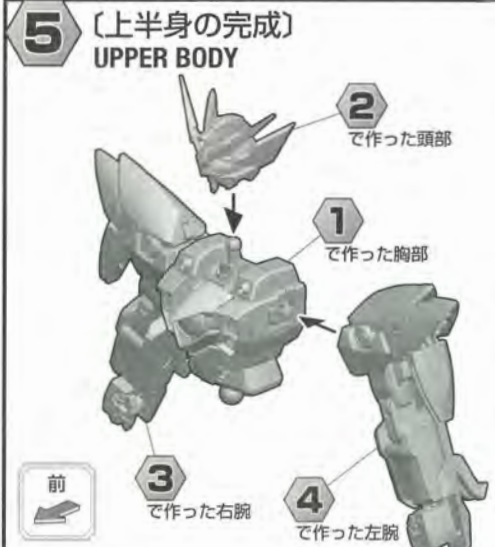
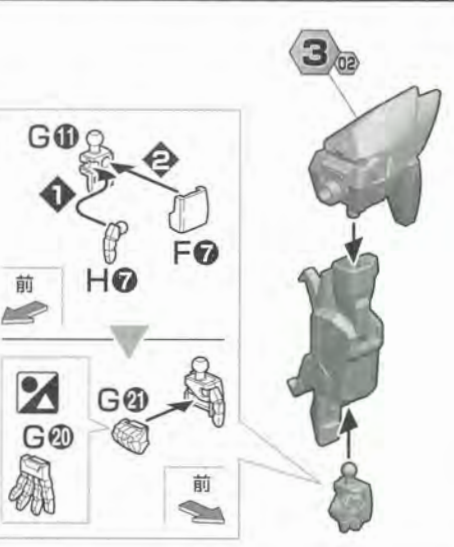
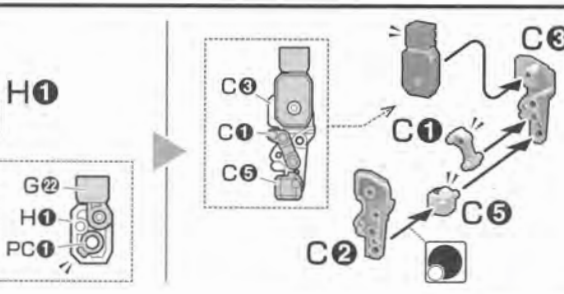
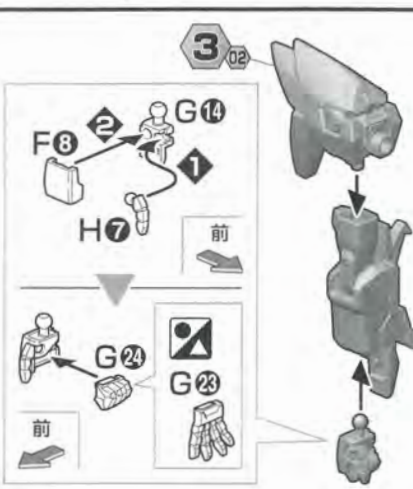
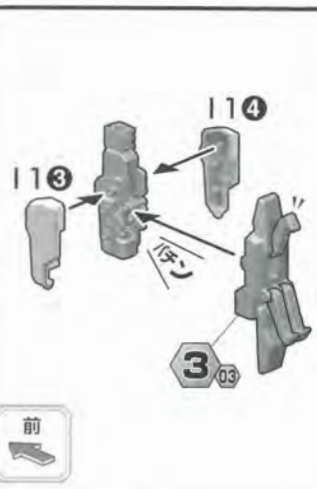
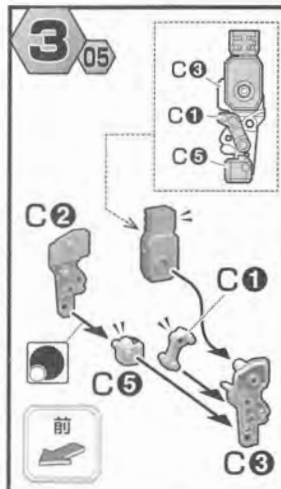
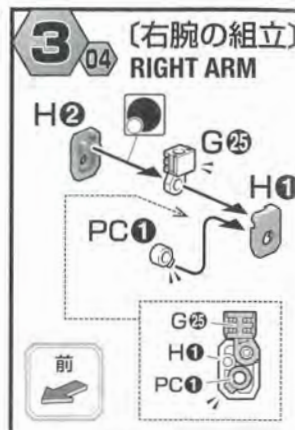
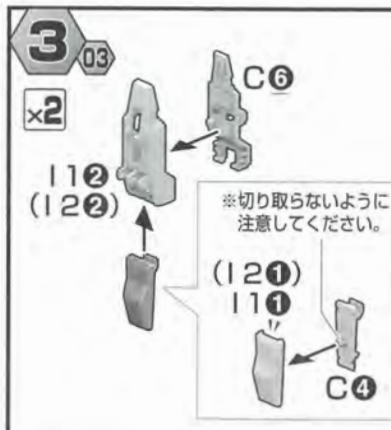
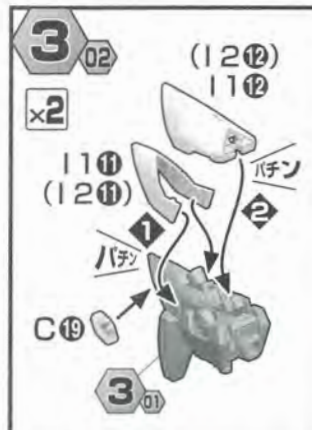
3 4 ARM UNIT

・組立③④で使用するパーツ



3 01 (腕部の組立) ARM UNIT





6₀₅ **脚の可動** (変形の機構を確認してください。)

×2

※確認後、脚を元に戻します。

6₀₆

×2

※きれいに切り取ります。

6₀₇

×2

〈横から見た図〉

6₀₈ **〔右脚の組立〕**
RIGHT LEG

7 **〔左脚の組立〕**
LEFT LEG



8 **9** **WAIST UNIT**

・組立 8・9 で使用するパーツ

A(イロプラ)	B(グレー)	C(グレー) (×2)	D(ベージュ)	F(グレー)
G(グレー)	H(グレー) (×2)	I1(グリーン)	I2(グリーン)	PC(グレー)

8₀₁ **〔腰部の組立〕**
WAIST UNIT

8₀₂

9 **〔下半身の完成〕**
LOWER BODY

10 **〔完成〕**
FINAL ASSEMBLY

#23



ガンブラ・イブ

世界大会の決勝戦前。集まった人々が大会に付属する催し物で賑わう。フリーバトルコーナーでは、賞品をめぐって多くのファイターが勝ち抜き戦に参加していた。サザキは自慢のガンブを改造したガンバルカンを駆りゴンドラのターンXを撃破する。だが新たに現れたチャレンジャーの姿にサザキの自信は打ち砕かれる。「フッ、ここ数日、顔を出さなかったのは、相棒の改修をしてたため……そして、賞品は、イタリアの伊達男とガンダムフェニーチェリナーシタがもらった！」それは世界大会ベスト8のフェリーニだった。あっさりとしたサザキのガンバルカンを撃破する。勝利に喜ぶフェリーニだが、だれもが「大人げない……」と心の中で呟いた。だがそんなフェリーニも挑戦者にキララのガーベラテトラが現れると、なすすべもなくボコボコにされてしまう。

※画像はイメージです。



#25



約束

アリスの暴走が始まる。大会会場がブラフスキー粒子に包まれる。これを止めるためにはガンブを使用して中心部を破壊するしかない。次々とガンブを起動させるファイターたち。だが、敵はモックを無数に出現させ阻止しようとする。「なら、突破口を開く！俺に続け！」フェリーニが叫び、飛行形態に変形したリナーシタが敵集団に突っ込む。高速移動しながら敵を撃破して、仲間たちの突入のための道筋を作る。だが、圧倒的な物量の前に敵に取り囲まれてしまう。その時、マオのクロスボーン魔王をはじめ多くの仲間が現れ、次々と敵を撃破していく。仲間の力を得て、フェリーニも再び戦いの中心へと躍り出る。バスターライフルカスタムの強力なビームが敵をなぎ払う。それはまるで強い意志を持つ者の気持ち、そのままとったかのような。あった。

※画像はイメージです。

PAINTING

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。
※塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。
※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

本体等 ベージュ部

ホワイト(90%)+薄茶色(10%)
+グレー(少量)

本体等 グリーン部

ディナグリーン(80%)+グリーン(15%)
+インディブルー(5%)

腹部等 レッド部

モンザレッド(100%)

インテーク等 イエロー部

イエロー(60%)+ホワイト(30%)
+オレンジ(10%)

武器 グレー部

グレー(80%)+ブラック(20%)

センサー等 グリーン部

下地にシルバー(100%)
+クリアグリーン(55%)+クリア(40%)
+クリアイエロー(5%)

FIGURE

■リカルド・フェリーニ

薄茶色(65%)+ホワイト(35%)

髪等
グレー(75%)+ブラック(25%)

シャツ等 イエロー部
ホワイト(70%)+イエロー(25%)
+薄茶色(5%)

上着等 ダークブラウン部
マホガニー(100%)

パンツ ダークグレー部
ブラック(70%)+ホワイト(30%)

ブーツ ブラウン部
ウッドブラウン(60%)+ホワイト(40%)

ワンポイントステップ
One point step

ガンダムマーカー/スミ入れ用(別売り)などを使用して、キットのスジ彫りを塗装することで、立体感、リアル感が増します。スミ入れするだけで見違えるような仕上がりになります。

スミ入れ
してみよう!

[after]

FLIGHT MODE

飛行形態

飛行に適した形態へと変形した姿。格闘戦などを行うことは出来なくなりモビルスーツとしての優位性を失う代わりに、高速での移動能力を得る。本機の場合には、変形にかかる時間を極力短くすることで、モビルスーツと飛行形態の両方のメリットを活かしている。操縦は変形タイミングなど非常に難しく、機体構造も複雑化するため製作にも高い技術を要するが、フェリーニの卓越したビルダー技能とファイター技能の両方が揃ったことで実現した。本機の場合はシールドだけでも単機で飛行させることも可能であり、機体を人型に維持したまま、偵察などに使用出来るなど、不要な変形を極力減らすことにも配慮されている。



武装を前腕部のツメでロックして懸架。着地時にはジョイントをサイドに展開、ツメパーツが着陸脚として機能する。

ARMAMENTS

バスターライフルカスタム

バスターライフルの下部にビームサーベルとハンドガンを含めた武器。最大級の破壊力を持つ銃。供給粒子量を最大にすれば、一撃で多数の敵を瞬時に殲滅出来るほどの威力をみせる。ただし、威力を高めれば銃そのものもダメージを受けるため、エネルギー切れの前に使用不可能になることもありえる。そのデメリットを補って余りある武器だ。さらにフェリーニの卓越したファイター技能が加わることで、スペック以上の性能を発揮する。



バスターライフル

ウイングガンダムの設計思想を受け継いだ、一撃が強力なビームライフル。高性能センサーを持ち命中率が高い。その一方で消費エネルギーが大きいので、一回のバトルで使用出来る回数には制限がある。

ハンドガン

ビームサーベルと合体してもう一丁のライフルになる。バスターライフルの下部に合体させることも可能。威力は小さいが、連射が可能であるためバスターライフルとは違う場面で活躍する。多数の敵を相手にする場合には、バスターライフルとハンドガンを左右の手に装備して同時に使用する。



ビームサーベル

幅の広いビームの刃を発生させる。ハンドガンと合体してライフルに出来る。その場合も射撃の他にビームの刃を出し銃剣として格闘戦に使うことが可能だ。飛行形態時に機体下部に装備してビームを発生させ、高速移動しながら障害物や敵を切り裂くといった使い方も想定している。

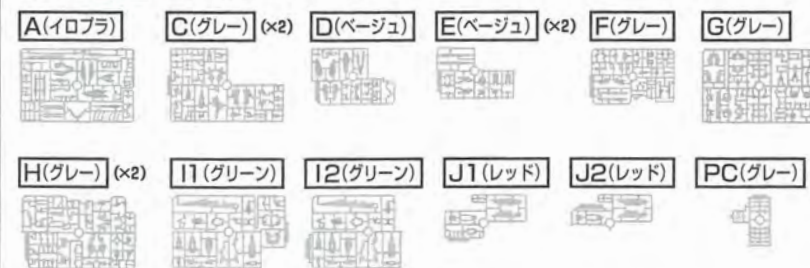
飛行形態
FLIGHT MODE

変形

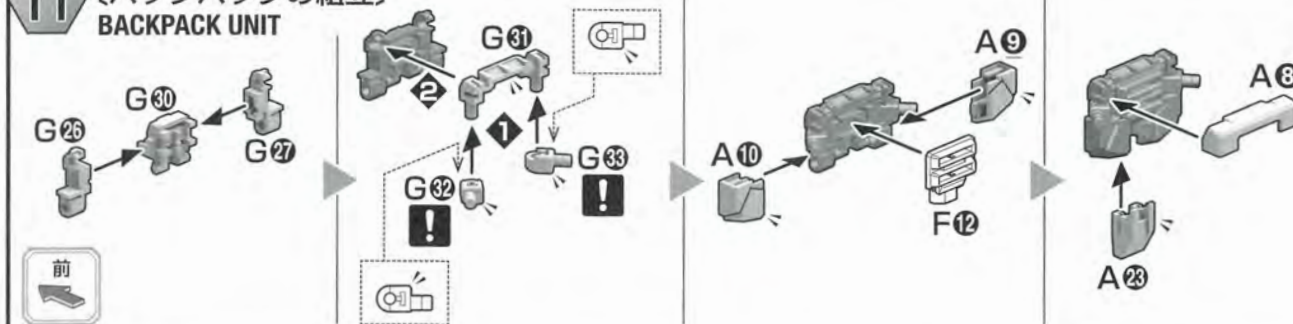
MS形態
MOBILE SUIT MODE

11 12 BACKPACK UNIT

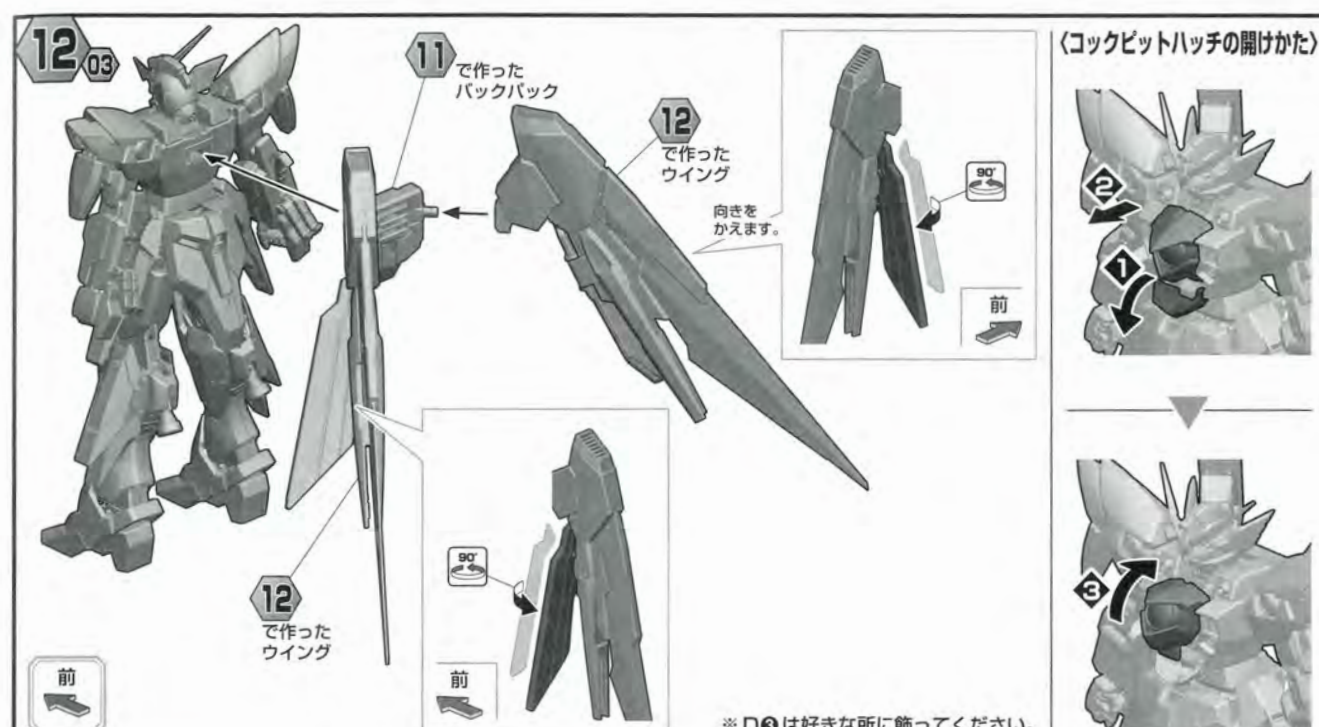
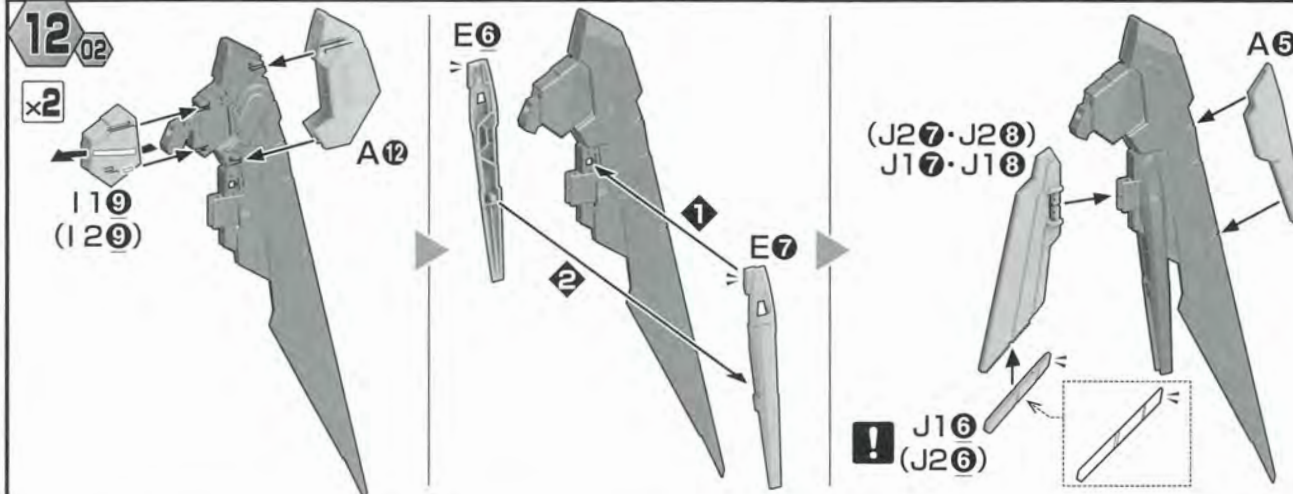
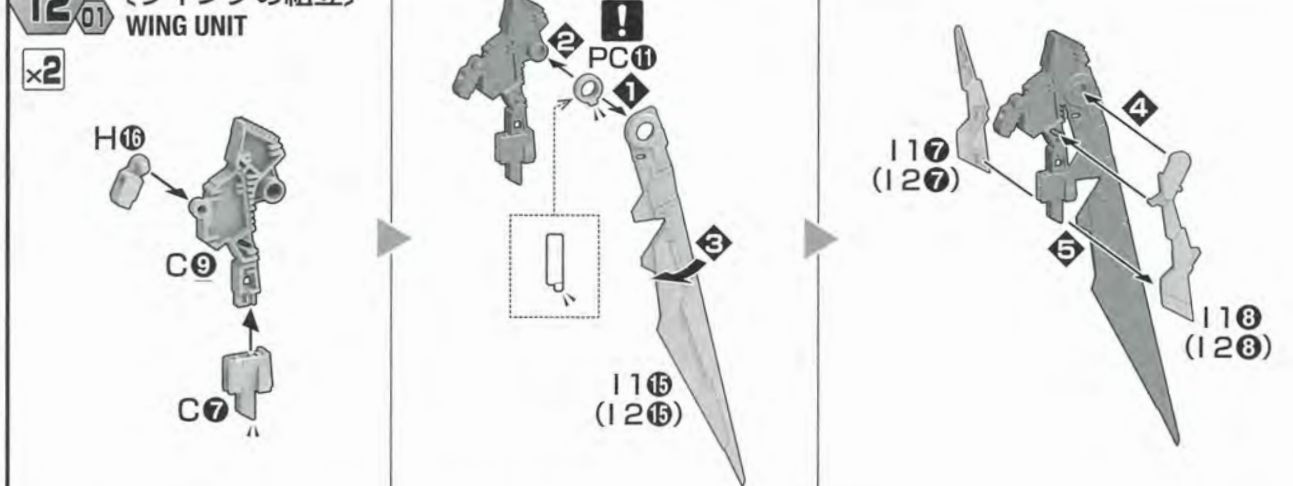
・組立 11・12 で使用するパーツ



11 (バックパックの組立) BACKPACK UNIT



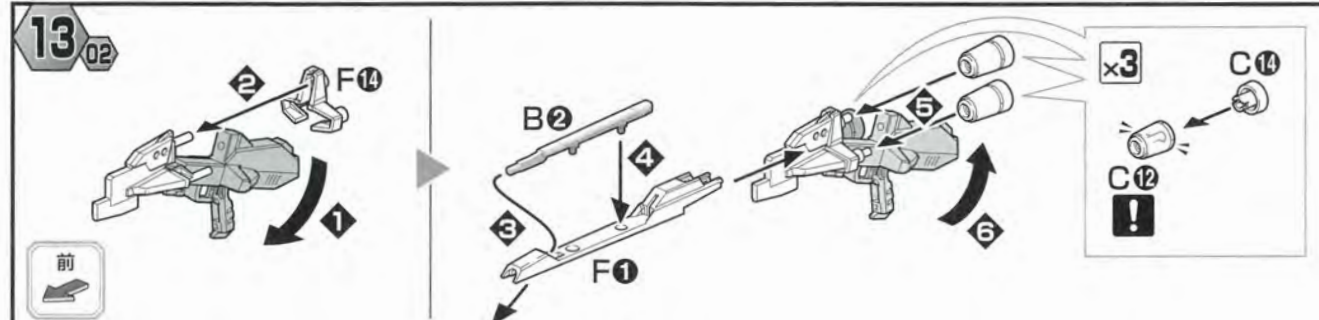
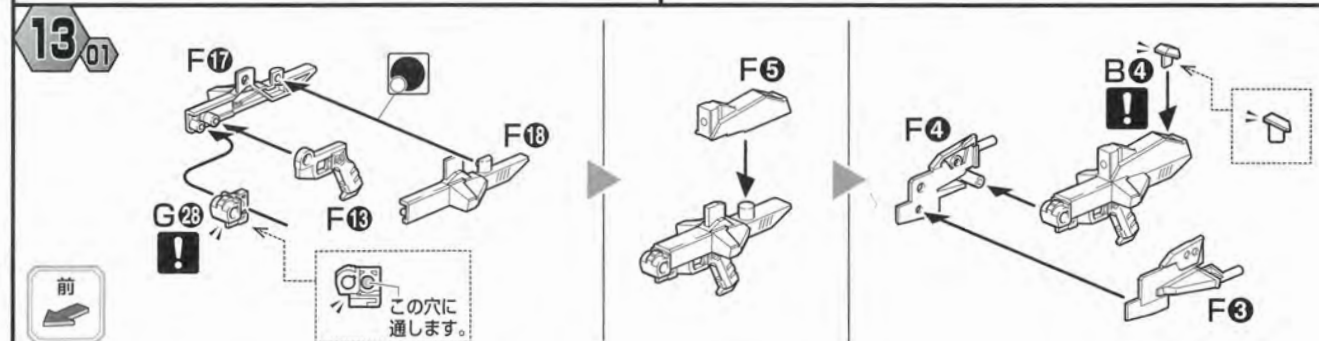
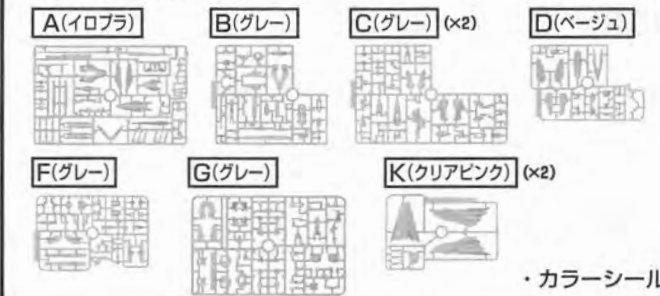
12 (ウイングの組立) WING UNIT



※ D10 は好きな所に飾ってください。

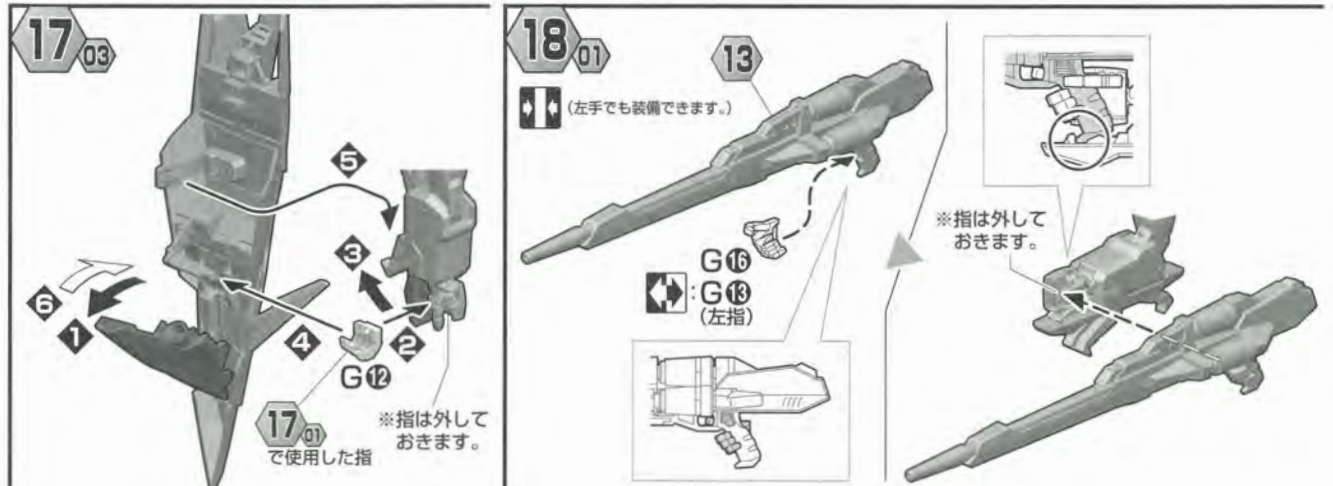
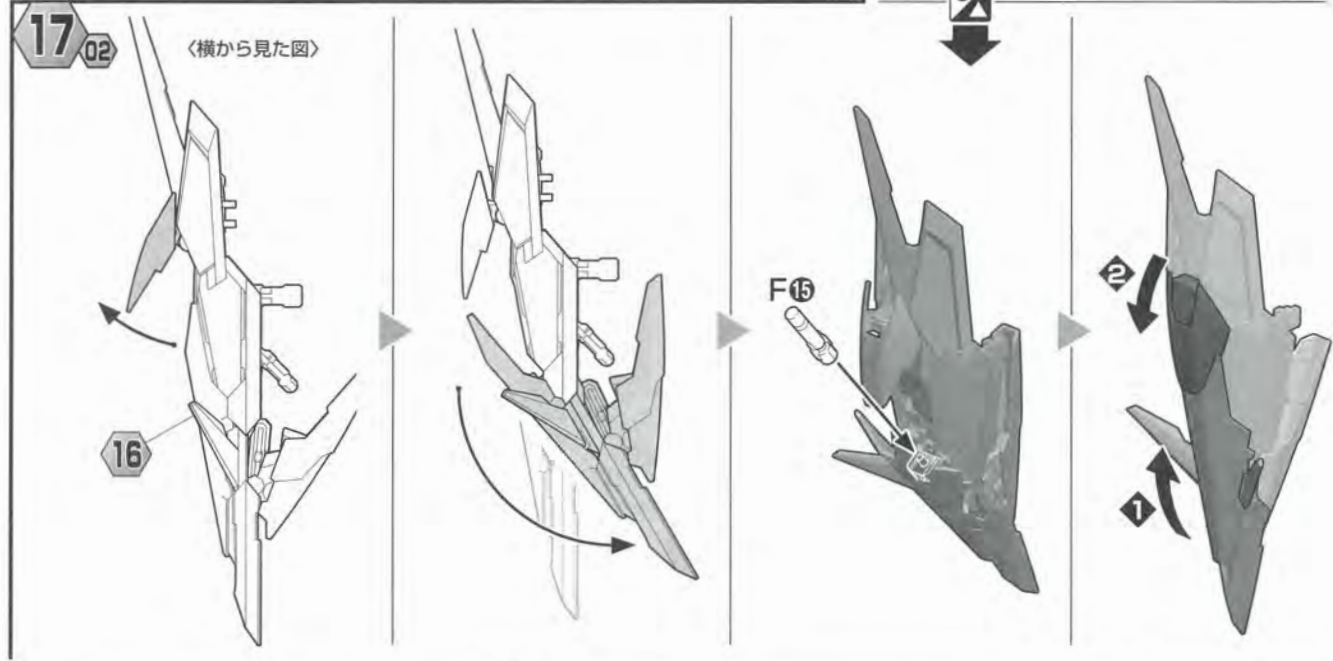
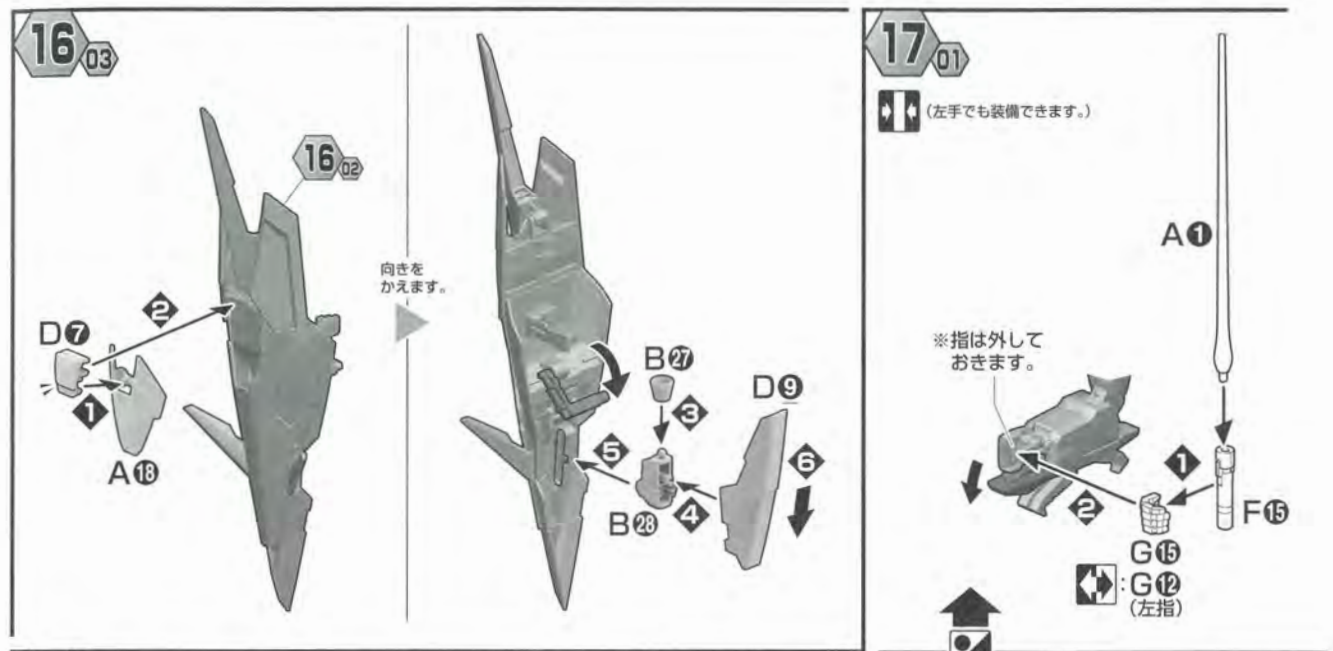
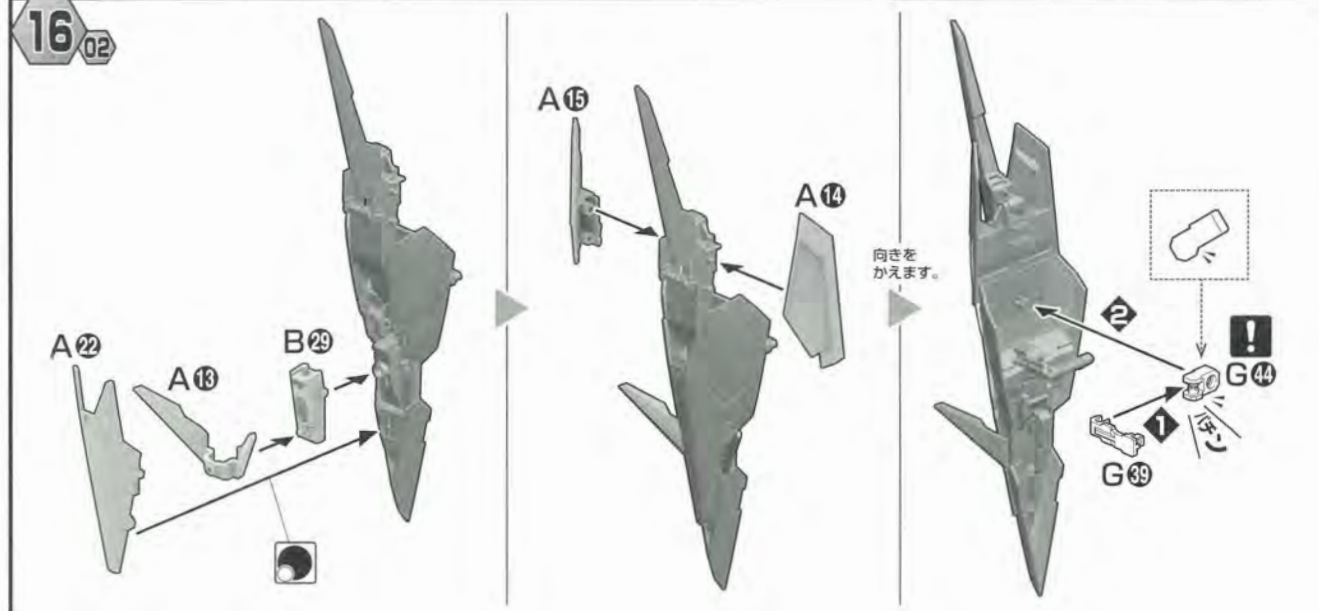
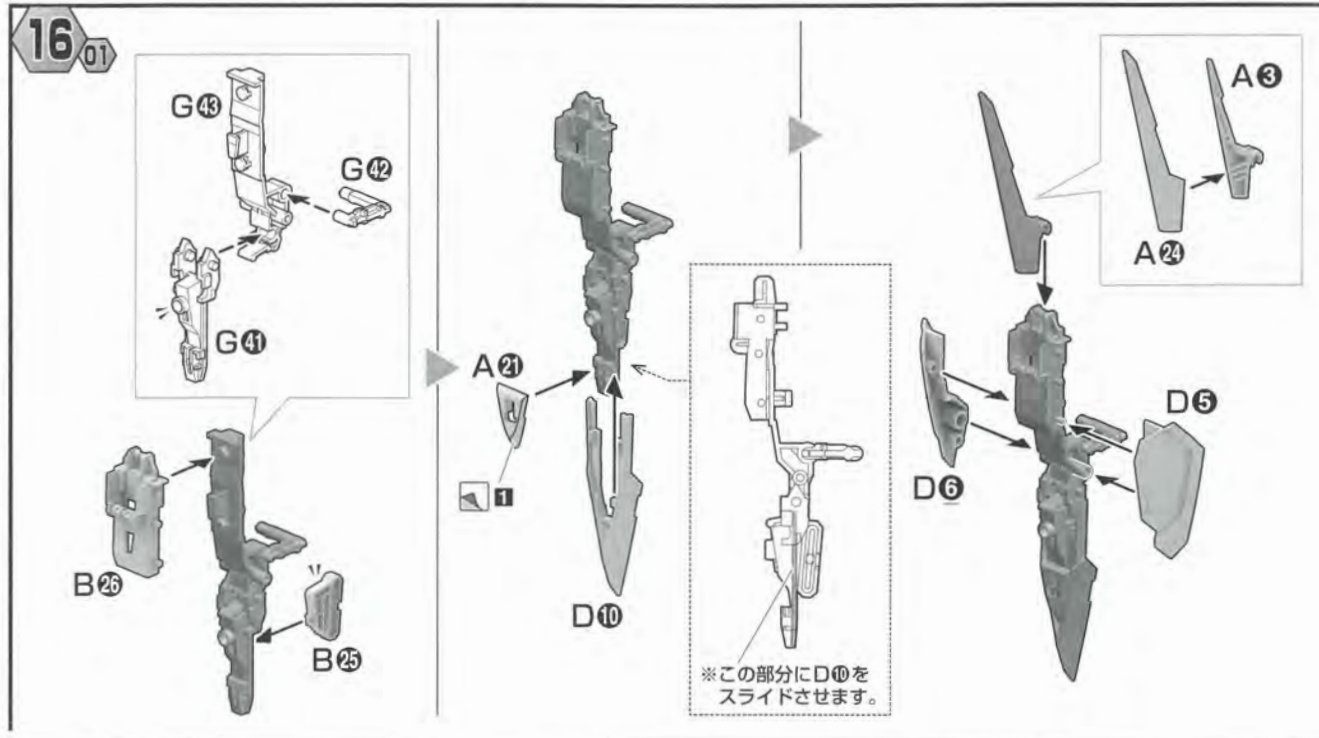
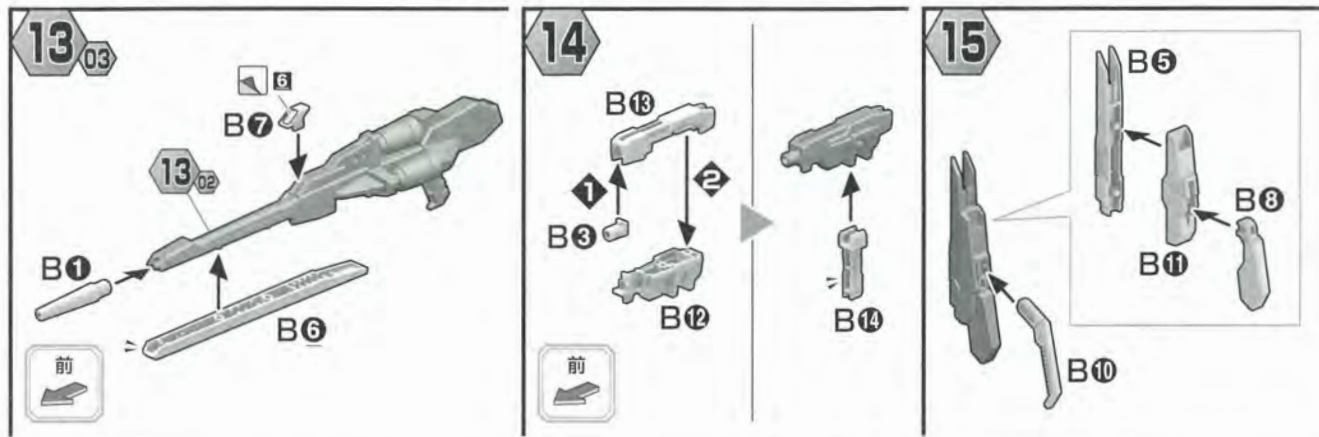
13 ~ 16 WEAPONS

・組立 13 ~ 19 で使用するパーツ



※組立図中の記号説明
! 向きに注意して組み立てる
x2 部品を数値の個数作る

※組立図中の記号説明
90° 数値に合わせて回転させる
! 向きに注意して組み立てる
後から組み立てる
x3 部品を数値の個数作る



18₀₂ (左手でも装備できます。)

※指は外しておきます。

14

G16

G18 (左指)

18₀₁ で使用した指

18₀₃

A2

15

G16

G12 (左指)

17₀₁ で使用した指

18₀₄

〈横から見た図〉

15

14

1

2

3

4

5

18₀₅

13

19 x2

K2

K4

K2

K3

K5

K1

K2

両側に同じパーツを取りつける

反対側に取り付けるパーツ

x2 部品を数値の個数作る

20 BASE

・組立 20 で使用するパーツ

G(グレー)

BA13-A(ブラック)

BA13-B1/B2(ブラック)

20₀₁ [ベースの組立] BASE

BA13-B14

BA13-B15

BA13-B17

BA13-B16

BA13-B9

BA13-B11

BA13-B3

BA13-B4

BA13-B4

BA13-B4

BA13-B10

BA13-B12

前

20₀₂

BA13-B7

BA13-B10

BA13-B7

BA13-B8

BA13-B2

BA13-B5

BA13-B6

前

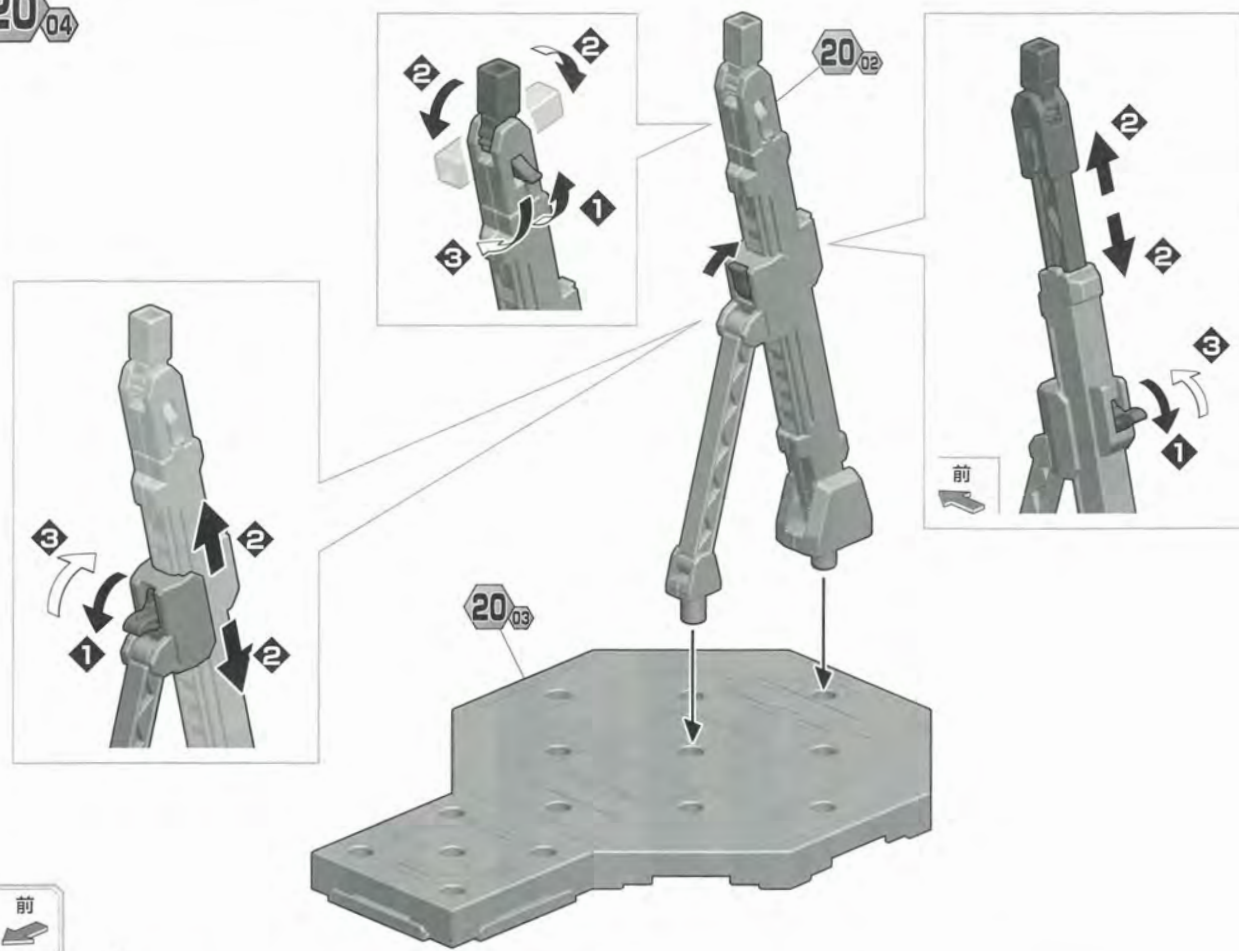
20₀₃

BA13-Aパーツ

BA13-B20

前

20 04

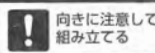


20 05



※画像の完成品は塗装してあります。

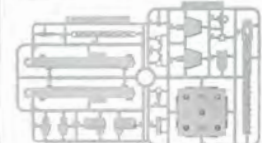
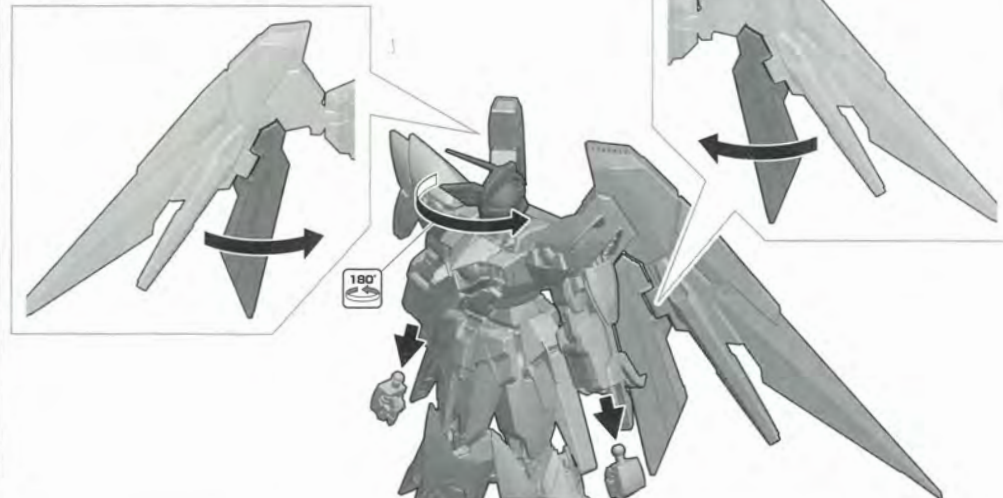
20

※組立図中の
記号説明〔飛行形態への変形〕で
使用するパーツ

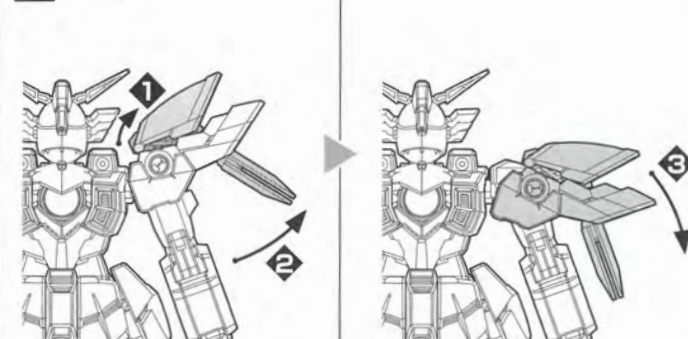
C(グレー) (×2)



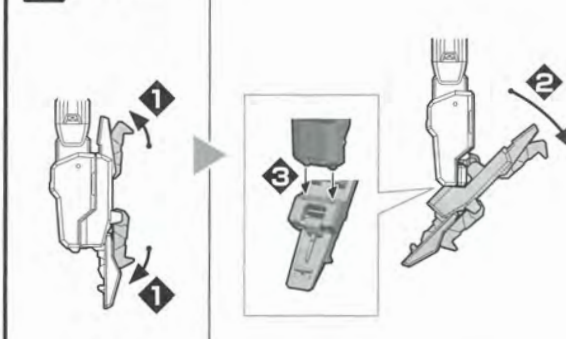
BA13-B1/B2(ブラック)

1 〔飛行形態への変形〕
TRANSFORMATION※ベースから外しておきます。
※武器類は外しておきます。

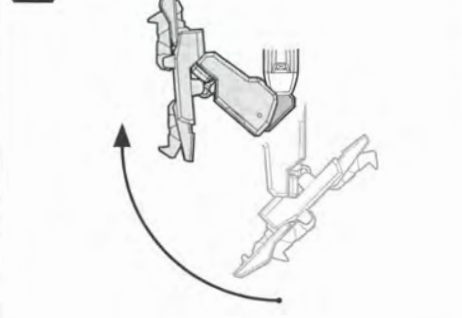
2



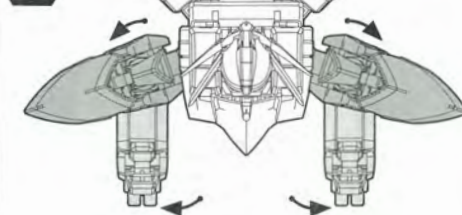
3



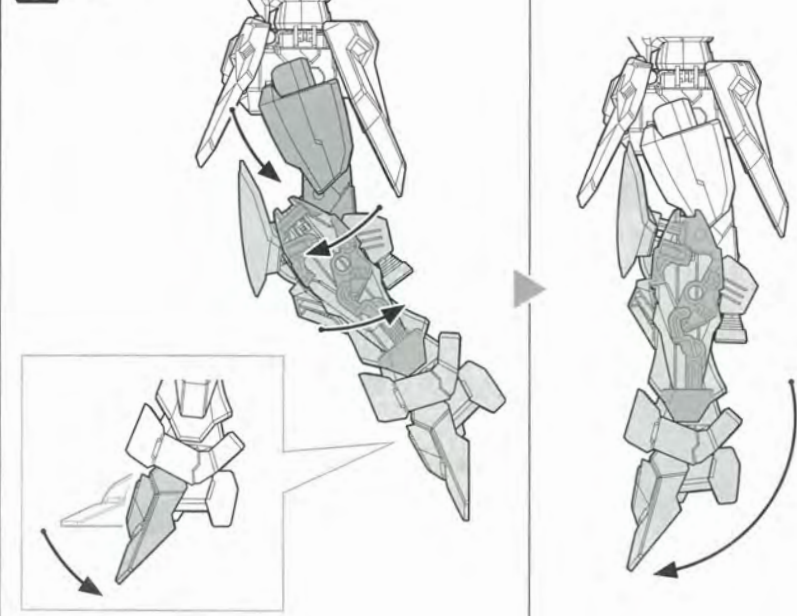
4



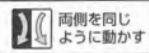
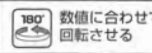
5



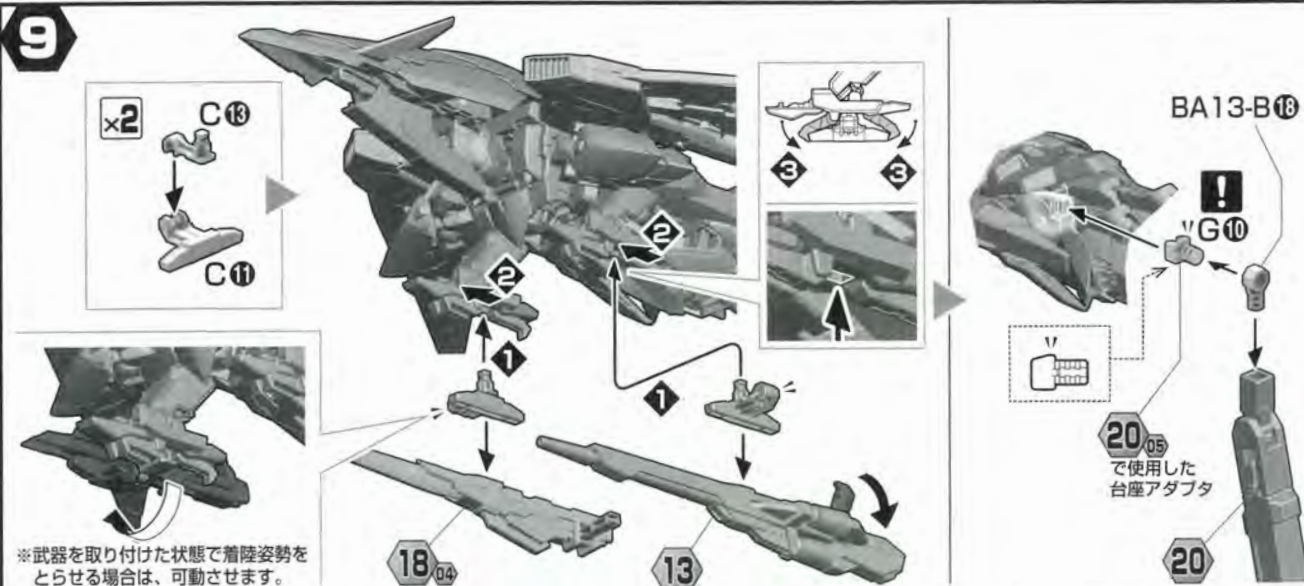
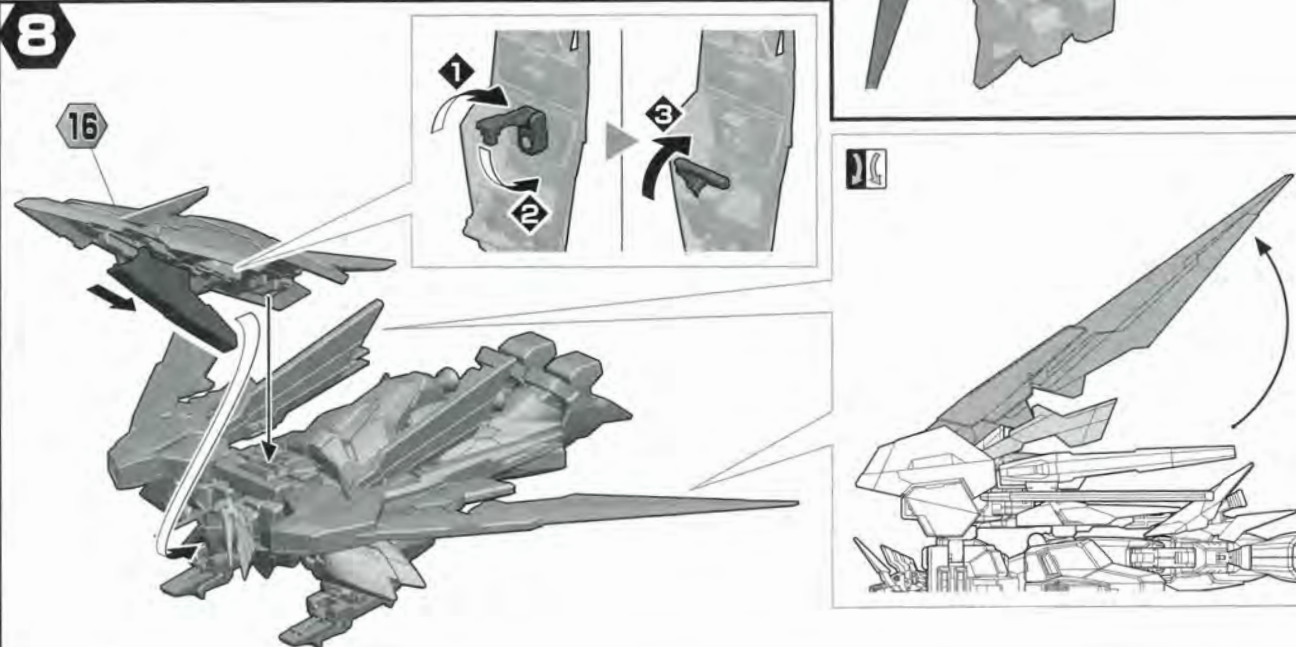
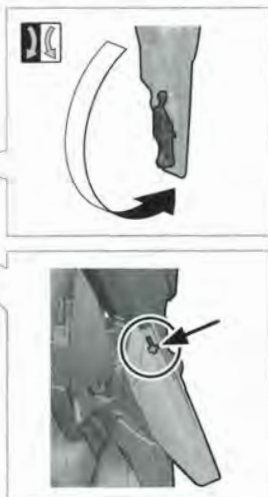
6



※説明のため、一部イラストを省略しています。

※組立図中の
記号説明

21



MARKING SEAL

マーキングシール

図を見て、マーキングシールの貼る位置を確認してください。

※余ったマーキングシールはお好みでお貼りください。
※説明のため、一部イラストを省略しています。
※イラストと実際の商品は多少異なります。

※説明のため、一部イラストを省略しています。

※イラストと実際の商品は多少異なります。

このマーキングシールはプラモデルオリジナルのものです。
貼り指示は一例ですのでイメージに合わせてお貼りください。

